

「つなげ未来へ！」

ともに学び 高め合う 生徒の育成



七中だより

令和4年3月24日

1年間ありがとうございました

校長 阿部 真之

一日一日と陽が長くなり、季節が変化していることを感じる今日のこの頃、皆様におかれましてはご清祥のこととおよろこび申し上げます。先日、コロナ禍での制限はありますが無事に卒業証書授与式を終え、101名の3年生が学舎を巣立っていきました。本日、1年の締めくくりの修了式を迎え、お陰様をもちまして令和3年度の教育活動も終了いたします。皆様におかれましては、本年も本校の教育活動に対し、深いご理解と厚いご協力を賜りました。誠にありがとうございました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症への対応をすすめる中、生徒達の学びを止めないことを最優先に取り組んで参りました。体育大会や学校祭、各学年の旅行的行事や校外活動については工夫して実施し、七中の伝統を繋ぐことができました。この1年間の教育活動を通して生徒達はそれぞれ成長しています。新年度も100名あまりの新入生が入学予定です。新たな仲間を迎え、令和4年度ではさらにもう一步進めた取り組みを実践して参ります。

卒業式・修了式の式辞にて、生徒達には「現実の社会の様々な有り様について、その本質を見極め自分なりの考えをもち、多くの人との交流や絆の中でその考えを深め、よりよく対処することが求められている」と伝えました。勉強することの意義とは、「物事の本質を見極め自分なりの考えをもつために、知識や思考方法を身につける必要があるから…」。現実の社会で自分の力で生き抜くための武器は知識と思考方法しかないと話しました。

民法改正によりこの4月より成人年齢が18歳に引き下げられます。生徒達はあと数年で保護者の親権や保護の及ばない「成人」となります。自分の判断と責任の下、社会の種々の活動に参加することになります。その時に、「何も知らない、何も考えていない」人では、厳しく変化の早い社会に対応できない場合も出てきてしまう。成人を迎えるまでの中学・高校期の学びが問われていると私たちは考えています。

七飯中学校は令和4年度を迎えるにあたり、「自立」をテーマに「生徒達が年齢相応に『考えて責任を果たす』ことを教育活動の中核に据え精進して参ります。次年度におきましても、これまで同様をご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、年度の結びとさせていただきます。

《私事》

この度、北斗市立浜分中学校への異動を命じられました。令和2年4月、本校に着任し2年間という短い期間でしたが、自然豊かな七飯中学校で純朴で明るい生徒達、とても協力的な保護者の皆様、生徒ファーストで考えてくださる七飯町教育委員会をはじめとする地域の皆様に支えていただき、どうか校長としての勤めを果たすことができました。異動とはいいまでも、道の駅「なないろななえ」はよく買い物に出かけるお気に入りのスポットですので、頻繁に出没します。その際には何卒よろしく願いいたします。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



離任・退職者より～ご挨拶～

【西山 拓也 教諭】(ご退職)

1年間お世話になりました。学年毎に100人を超える生徒がいて最初は戸惑いましたが、たくさんの生徒が爽やかに挨拶してくれ、不安を取り除いてくれました。おかげで楽しい毎日でした。末尾になりますが、これからも七中生を応援しています。



【坂巻 里美 養護教諭】(ご退職)

4年前、期待と不安で胸がいっぱいだった着任式のことを今でもよく覚えています。七飯中学校に赴任してからたくさんの優しく明るい生徒の皆さんと出会い、保護者の皆さまに支えていただきながら、多くのことを学ばせていただきました。4年間、有難うございました。



【岡崎ゆう子 学習支援員】(ご退職)

七飯中学校に支援員として勤務して、あっという間の2年間でした。素直で明るい七中の生徒さんたちと勉強できて、とても楽しかったです。自分の好きなことを見つけ、これからも進んでいって下さい。みなさんの成長と今後の活躍を陰ながら応援しています。



【太田 斉 教諭】(函館市立桔梗中学校へ)

七飯中学校の生徒はいつも元気に、さわやかにあいさつを交わしてくれて、とてもすがすがしい気持ちにさせてもらいました。これからもその素敵なあいさつを忘れずに健やかに成長してもらいたいと思います。みなさまご健康をお祈り申し上げて離任の言葉とさせていただきます。



【佐藤加奈子 教諭】(滝沢市立滝沢第二中学校へ)

素直で、何事にも一生懸命な皆さんと過ごした2年間は、私の大切な思い出になりました。これからも素直さを大事に、明るく爽やかな七中生として頑張りたいと思います。遠くからいつまでも皆さんのことを応援しています。2年間ありがとうございました。



【小野寺 徹 教諭】(北斗市立大野中学校へ)

あっという間の6年間でした。七飯中で出会った生徒、保護者、地域の皆様に多くのことを学ばせていただき、大変感謝しております。七飯での思い出と経験を胸に、次の勤務先でも様々な人との出会いを大切にしながら頑張ります。6年間ありがとうございました。



【小川 将吾 教諭】(福島町立福島中学校へ)

短い間でしたがありがとうございました。初めての教員生活で不安なこともありましたが、元気で優しい皆さんのおかげで楽しく過ごすことができました。これからも頑張っていきますので、皆さんも楽しく学校生活を送って下さい。



【桃井亜紀子 特別教育支援員】(七飯町立大沼岳陽学校へ)

コロナ禍での2年間でしたが、経ってみるとそれは積み重ねて、学習したことを自分のものにしていく素晴らしさや、勉強するということの楽しさを、日々生徒の皆さんから感じながら関わることができた時間となりました。本当にありがとうございました。



『第75回卒業証書授与式から』 ～希望を胸に101名が巣立ち～

生徒会役員選挙!

受け継いだ七飯中を盛り上げよう!



式には参加できなかったものの、在校生全員で準備しました



2年澤向君送辞

学校長式辞

3年大西君答辞



16日に来年度の生徒会役員選挙が行われました。立候補した人たちは、なぜ立候補したのか、役員になったら何をしたいのか、大事なことをしっかり演説し語りかけました。演説にもありましたが、3年生が卒業した今、よりよい学校生活を作るために、生徒一人一人が「自分から」動いていくことが大切です。

会 長	澤向 旺佑
副 会 長	秋田 朋毅
	若杉 愛
書 記 長	正津 尊
書記次長	北村 絆
会 計	石澤 結花
	鳴海 璃音



始業式は、4月6日(水)です。生徒の皆さんは8:15までに登校し、着任式・始業式を経て学活を行い、入学式の準備をして、新2年生は10:40頃、新3年生は11:10頃下校します。

なお、在校生は午後の上校式には出席しません。

